

「安心」して暮らせる「安全」な扶桑町の確立



扶桑町内の1月中の犯罪発生総数(暫定値)は、11件(昨年同月17件)です。

空き巣被害が山名学区で1件、自転車盗被害が高雄学区で1件、山名学区で1件、扶桑東学区で1件発生しました。

守る人になる。～警察官・警察職員募集～

警察官や警察職員は『県民の安全と安心を守る』ために仕事をしています。

- パトロールなどの地域に密着した活動で県民を守る。
- 犯罪の起きにくい社会、安全なまちづくりを進めることで県民を守る。
- 地道な捜査で事件を解決し、被疑者を検挙することで県民を守る。
- 交通指導や取締りなどによって交通事故から県民を守る。
- 災害やサイバー攻撃、テロ・ゲリラなどから県民を守る。

部署によって役割は異なりますが、警察官・警察職員の全ての業務が県民を守ることに繋がります。

警察官・警察職員の業務は非常に幅広く、あなたの能力を発揮できる場所が必ず見つかります。

あなたの力を必要としています。あなたも「守る人」になりませんか。

◆第1回警察官(A)[大卒程度]・(B)[高卒程度]採用及び第1回警察職員採用[大卒程度]

- 受付期間・受験資格・試験日程・給与など詳しくは下記までお尋ねください。

◆警察官・警察職員の採用に関する案内及び問い合わせ先

犬山警察署 警務課

☎0568(61)0110 内線212

丹羽消防署

119番

春季全国火災予防運動がスタートします

3月1日(金)から3月7日(木)までの一週間、春季全国火災予防運動が実施されます。

全国統一標語は、

「忘れてない? サイフにスマホに 火の確認」です。

この運動は、一人ひとりが防火の重要性を自覚し、日常生活の中で防火を実践することによって火災の死傷者や財産の損失を防ぐことを目的としています。この期間中は、全国各地でも様々な行事やイベントが開催されますので、是非参加して火災予防について考えてみてください。

丹羽消防署でも、火災予防週間に次のことを行います。

1. 事業所、町内会等の避難訓練、初期消火訓練の指導
2. 横断幕、懸垂幕の掲示
3. 幼年消防クラブ員の発表会(3月1日)
4. 少年消防クラブ員の一身体験入署(3月3日)
5. 一日女性消防士の開催(3月4日)

住宅用火災警報器の設置状況調査についてのお願い

日頃から消防行政にご理解とご協力をいただき、ありがとうございます。

本年も丹羽消防署では、火災時に警報音などで、皆さんに危険をいち早く知らせてくれる住宅用火災警報器の設置状況調査を実施します。

調査は、丹羽郡内での住宅用火災警報器の設置状況について明らかにし、設置調査の内容を元に、住民の皆さんに住宅用火災警報器の必要性や設置における注意点などをお知らせするためにおこなうものです。

▼調査概要 事前連絡なしの戸別訪問調査により、住宅用火災警報器の設置状況を確認します。

▼調査日時 3月から4月中(平日、午前10時から午後4時30分の間に訪問)

▼調査場所 丹羽郡内の住宅(約150件)
※抽出はランダムでおこないます。

▼調査実施者 丹羽消防署の職員2名
※必ず制服か活動服を着用しています。

▼調査方法 主に玄関先での5分程度の聞き取り調査です。(住宅用火災警報器を実際に作動させる調査もいたしますのでご協力お願いします。)

※住宅用火災警報器の作動調査時、お部屋に上がらせていただく場合があります。

※消防署では、住宅用火災警報器の販売、取り付けはおこなっておりません。

▼問い合わせ 丹羽広域事務組合 消防本部 予防課
☎(95)5158